

# 令和4年度 宇都宮市立星が丘中学校 学校経営全体計画（グランドデザイン）

**【学校経営の理念】** 一生徒がいきる  
 ○友・先生との出会い、打ち込むものとの出会い、感動との出会いなどを大切に、生徒の「自己肯定感」を高め、生徒にとって、かけがえのない中学校生活を謳歌できるよう指導・支援をする。そして、「学校が楽しい」と生徒が真に思える学校づくりを目指す。  
 ○「生徒が生きる」ための教育活動の推進のため、学校・保護者・地域の連携を強化し、「教師が生きる」「保護者が生きる」「地域が生きる」学校づくりを目指す。

**〈教育目標〉** 生徒一人一人の健康でたくましい身体、個性を生かした創造的な知性と技能、豊かな心、正しい社会連帯を養い、自己実現を通して持続可能な社会の創り手となることができる人間を育成する。

基本目標	健康で気力のある生徒を育成する	学力豊かで創造力のある生徒を育成する	勤労を尊び責任感のある生徒を育成する	国際感覚に秀で思いやりのある生徒を育成する
------	-----------------	--------------------	--------------------	-----------------------

- ・日本国憲法 ・教育基本法
- ・学校教育法 ・学習指導要領
- ・栃木県教育振興基本計画 2025
- ・第2次宇都宮市学校教育推進計画
- ・第2次宇都宮市学校教育スタンダード 等

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活気、優しさ、思いやりのあふれる学校</li> <li>・ 地域とともにある学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気力あふれるたくましい生徒</li> <li>・ 自ら学び考える生徒</li> <li>・ 進んで仕事をする生徒</li> <li>・ 豊かな心と思いやりのある生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛と情熱をもって生徒と向き合う教師</li> <li>・ 使命感があり自ら範を示す教師</li> </ul>

**《スローガン》** 気づく、つながる、創り出す

**今年度の重点**  
**学校運営** 生徒の自己肯定感を高める、創造的な学校経営の推進 「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」  
**【重点項目】** ①新型コロナ感染症対策（感染予防対策の徹底、行事等実施に向けた工夫） ②学力向上対策（二極化対策、端末の積極的な活用） ③健康・安全・体力対策 ④不登校対策（新たな不登校を生まない温かく居がいのある学級経営） ⑤地域と共にある学校づくり（魅力ある学校づくり地域協議会との連携強化） ⑥教職員研修の充実 ⑦働き方改革（時間管理の意識の高揚）

【学習指導】	【生徒指導】	【健康（体力・保健・食・安全）】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自らの考えを進んで表出する生徒の育成</li> <li>・ 本時のねらいを共有し、目的をもって学ぶ生徒の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭や地域との連携を深め、心豊かで思いやりのある生徒の育成</li> <li>・ 価値のある称賛と励ましを通して、自己肯定感や誇りを持てる生徒の育成</li> </ul> <p>「認めて、褒めて、励まして」3指導の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己の健康、体力の状況を的確に理解するとともに、安全を意識し、進んで健康、体力の向上に励むたくましい生徒の育成</li> <li>・ 食に対して関心を持ち、健康的な食事の在り方を自ら考え、実践できる生徒の育成</li> </ul>
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 確かな学力の定着                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 反復学習の徹底、1人1台端末の活用</li> </ul> </li> <li>② 自ら学び、考える生徒の育成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自らの考えを表出する場面の設定</li> </ul> </li> <li>③ 各種調査分析、学習指導法の工夫改善                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開授業、校内研修等の充実</li> </ul> </li> <li>④ 多角的に考え、自ら行動する生徒の育成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題解決的な学習や探究活動の充実</li> </ul> </li> <li>⑤ 読書活動の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝の読書活動、ブックトーク</li> </ul> </li> <li>⑥ 特別支援教育の推進及び研修の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個に応じた手立ての工夫・支援</li> </ul> </li> <li>⑦ 家庭や地域との連携                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSや「グッドデイリ」等を活用しての啓発・情報発信</li> </ul> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 基本的な生活習慣の確立                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報モラル講演会、挨拶運動の活性化</li> </ul> </li> <li>② 自覚と誇りを持たせる活動の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒主体の活動や自ら考え判断する場の設定</li> </ul> </li> <li>③ 規律ある集団生活の充実</li> <li>④ 生徒理解をもとにした生徒指導の充実</li> <li>⑤ 組織的な生徒指導体制の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒指導部会・教育相談部会の充実</li> </ul> </li> <li>⑥ 授業における生徒指導の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「5つの約束」の励行</li> </ul> </li> <li>⑦ いじめゼロを目指した取組の強化</li> <li>⑧ 家庭・地域・関係機関との連携強化</li> <li>⑨ 安全、安心のための指導体制の強化</li> </ol>	<p>【体力】① 投力向上に向けた取組</p> <p>② 新体力テストの結果分析に基づく補強運動の実施</p> <p>【保健】① 検診の事後処理の徹底                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未治療者への個別指導、家庭への啓発</li> </ul> </p> <p>② 健康を管理する能力の育成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活の充実と環境整備</li> </ul> </p> <p>③ 心身の健康問題の早期発見・対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SC等との連携、安心できる相談環境整備</li> </ul> </p> <p>【食育】① 食事マナーの向上</p> <p>② 家庭科授業の充実（栄養教諭の参画）</p> <p>【安全】① 交通安全（交通安全教室の実施、登下校指導、通学路安全確認）</p> <p>② 生活安全（避難訓練、防犯教室等）</p>
<p>&lt;実態&gt;○落ち着いた状態で授業に臨んでいる。                      ○各種調査において、全教科市平均を上回る。                      △学力の二極化が進んでおり、学習習慣の確立をはじめ、学力差を埋める対応が必要。</p>	<p>&lt;実態&gt;○校内でのきまりを守り、落ち着きのある明るく充実した学校生活を送っている。                      △登下校時の交通マナーは、改善しつつあるが継続指導が必要。SNSトラブルが発生している。</p>	<p>&lt;実態&gt;○体育の授業や体育的行事の積極的に取り組む生徒が多い。                      △けがをする生徒が多い。投力が低い。不登校生徒が多い。検診後の処置の割合（むし歯）が低い。</p>

**《不登校対策》**

- ・ 居がいのある温かい雰囲気学級の学級経営
- ・ 情報の共有と組織的な早期対応の推進
- ・ 不登校生徒へのアプローチの工夫
- ・ ステップアップルームの組織的な運用と端末を活用した指導支援

**《GIGAスクール》**

- ・ 使用ルールの策定と活用にあたっての課題解決
- ・ 積極的な活用と効果のあった活用例の共有
- ・ 家庭学習、出席停止・不登校等生徒のオンライン学習
- ・ 学校行事等での積極的な活用
- ・ ICT支援員の活用、校内研修の実施

**《宇都宮学》**

- ・ 「総合的な学習の時間」での実施と効果のあった授業展開例の共有
- ・ 他教科、学校行事など全学校教育の中での指導の実践
- ・ 地域との連携及び地域の教育力の活用



**生徒がいきる とは**

**生徒にとって、期待をもって登校し、満足して下校できる学校**

- ・ 授業がよくわかる。向上が自覚できる。
- ・ 自分の力が発揮できる。認められる。
- ・ 学び合える友達、話を聞いてくれる先生がいる。
- ・ 夢中になれる部活動、生徒会、学校行事がある。

**教師がいきる とは**

**教職員にとって、自分の力を十分に発揮できる、やりがいのある学校**

- ・ 一人一人が力を発揮し、共に作り上げていく喜びと誇りがもてる。
- ・ 互いを敬い、学び合い、高め合う気風がある。
- ・ 明るく和やかで居心地のよい職場である。
- ・ お互い様、お疲れ様、おかげ様

**保護者がいきる とは**

**保護者にとって、安心して子どもを通わせ、積極的に協力できる学校**

- ・ 安全・安心な教育環境が整っている。
- ・ 情熱をもって教育を実践している。
- ・ 子の良さや可能性を伸ばし、確かな学力をつけてくれる。
- ・ 誠実で、迅速な対応をしてくれる。

**地域がいきる とは**

**地域にとって、信頼できる開かれた学校**

- ・ 積極的な情報の発信により、学校の取組が理解できる。
- ・ 意見を真摯に受け止め、教育活動の改善に生かしている。
- ・ 学校と地域が、連携・協働する姿が見られる。
- ・ 地域の教育力が十分に活用されている。

**特色ある学校づくり**

持続可能な社会の創り手となる生徒の育成  
 ～SDGsに係る取組をとおして～

**育てたい資質・能力**

- ・ 未来像を予測して計画を立てる力
- ・ 多面的・総合的に考える力
- ・ コミュニケーション力
- ・ 他者と協力する力
- ・ 表現・発信する力
- ・ つながりを尊重する態度
- ・ 進んで参加する態度

**【具体的取組】**

- ① 総合的な学習の時間での実践
  - 1年：SDGsを知る取組
  - 2年：地域・社会と関わる取組
  - 3年：地域に貢献する取組
- ② 生徒会活動での実践
  - 各委員会での取組、実践発表
- ③ 地域と連携した活動での実践
- ④ 教科横断的な取組での実践

**小中一貫教育・地域学校園**  
 <星が丘地域学校園ビジョン>  
**「未来を見つめ、学び続ける力の育成」**  
 ～星が丘地域学校園の学校文化を築くことを通して～

**【主な取組】**

- ① 児童生徒の自己肯定感を高める工夫と実践
- ② 全体研修や各部会・分科会の充実
  - ・ 小学校でのあいさつ運動（3回）
  - ・ 小学校への乗り入れ授業（数・英）
  - ・ 小学生の中学校訪問
  - ・ 物・人の交流
  - ・ 一人部会の共通実践
- ③ 小中一貫教育カリキュラムに関する取組の充実
  - ・ 系統的な指導を図るための年間指導計画の見直し（重点化）と実践を通じた改善
  - ・ 年間指導計画の地域学校園化